名古屋大学≪未来材料・システム研究所　准教授≫公募要領

1	募集件名	准教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所属	未来材料・システム研究所　システム創成部門	
4	募集内容	[職務内容（業務内容、担当科目等)] （雇入れ直後） 当研究所は、文部科学省による「環境調和型で持続発展可能な省エネルギー・創エネルギーのための材料とシステム研究拠点」として認定され、国内外の大学や研究機関の研究者の共同利用・共同研究を通じ、省エネルギー・創エネルギー技術に関する研究を幅広く推進しています。このような研究活動を強力に推進するため、システム創成部門では、地球規模あるいは地域規模において、持続可能でかつ環境調和型のエネルギー変換･インフラ･ネットワークや物質変換･物質循環に関する様々な要素技術開発とともに、それらを高度にネットワーク化させ社会に実装するための方法論の構築を目指しています。また、そのために必要となる高度なエネルギー変換技術・システム、省資源・省エネルギーに資する環境負荷低減技術、リサイクル技術や物質循環再生システムの開発、エネルギーインフラの計画・制御技術の構築とそのために不可欠となるエネルギー・情報・物流に関する高度な情報ネットワーク技術に関する最先端の研究も推進しています。 〇募集する研究領域 持続可能な環境調和型エネルギー創成社会を実現するために、先端的な分光学的手法に基づく同位体分析・観測技術を軸として、炭素資源の高度利用、ならびに、原子力エネルギーの安全かつ効率的な活用に向けた放射性物質の分析・評価技術に関する全ての研究を一貫して強力に推進し、持続可能なエネルギー利用と炭素資源循環の確立に貢献できる意欲ある人材を募集します。さらには、工学部エネルギー理工学科、大学院 工学研究科 総合エネルギー工学専攻と連携して教育研究に取り組める人材を募集します。なお、名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員]　准教授・１名	
		[着任時期]　２０２７年４月１日	
5	募集研究分野	大分類	エネルギー
		小分類	量子ビーム科学、原子力工学
6	勤務形態	常勤	

		契約期間：期間の定めなし（研究プロジェクト期間は 5〜10 年） 試用期間：あり（採用日から 6 か月）
7	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有している者 ・上記募集領域の研究に対して十分な実績、熱意、意欲を持っていること。独自の計測技術によって新たな学術領域を確立し牽引頂けること。 ・自身の専門分野を中心にしながら所内外プロジェクトでの共同研究が可能なこと。 ・システム創成部門の運営に積極的に関わって頂けること。 ・本学工学部エネルギー理工学科の運営に協力し、量子ビーム科学に関連した講義、演習、学生実験を担当できること。また、本学工学研究科総合エネルギー工学専攻博士課程（前期、後期課程）の研究指導ができること。
8	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日〜1 月 3 日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2026 年 10 月 29 日〜2026 年 11 月 30 日 17 時必着
10	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] １．履歴書（書式自由、写真貼付、電子メールアドレス、電話番号を含む連絡先記載） ２．研究業績リスト（①査読付き原著論文、②国際会議 Proceedings、③著書、④創設・解説など、⑤特許、⑥受賞、⑦招待講演、⑧外部資金獲得実績（代表のみ記載）、⑨学会活動を含む社会貢献に分けて記載）[共著者名はすべて記載順に記入し、自身の箇所に下線を付すこと。] ３．主な論文 5 編以内（上記 2. 研究業績リストに※印を付すこと。） ４．これまでの教育・研究の概要（任意形式で A4 用紙 3 ページ以内） ５．着任後の研究プロジェクト課題名とその研究計画（任意形式で A4 用紙 3 ページ以内、研究プロジェクト期間は 5〜10 年） ６．着任後の教育研究に関する抱負（任意形式で A4 用紙 2 ページ以内） ７．所見を求めうる方（2 名）の氏名、所属、連絡先 以上の書類を、1 つの PDF にまとめ、パスワードを付けて応募期間内（必着）に E メールにて提出ください。 提出先：名古屋大学　未来材料・システム研究所　所長　内山　知実　宛 件名を「システム創成部門准教授公募」と記してください。 e-mail：uchiyama*@*is.nagoya-u.ac.jp

		director*@*imass.nagoya-u.ac.jp （メールを送る際は@前後の*を削除してください。） ※メールは上記２つのアドレスに送付すること。 問合せ先：名古屋大学　未来材料・システム研究所 システム創成部門　部門長 林　希一郎 「システム創成部門准教授公募」の件としてお問い合わせください。 電話：052-747-6438 e-mail：　maruhaya98--*@*nagoya-u.jp （メールを送る際は@前後の*を削除してください。） [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施。 ・面接実施者については、電話もしくはメールで連絡を行う。
11	そ　の　他	・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ｼﾞｪﾝﾀﾞｰﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨｾﾝﾀｰ Web ｻｲﾄ： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ､ｴｸｲﾃｨ､ｲﾝｸﾙｰｼﾞｮﾝ&ﾋﾞﾛﾝｷﾞﾝｸ ﾞ(Diversity, Equity, Inclusion &Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。詳細については以下の URL をご覧ください。 https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式１「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード･記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/Swfp7NdH7PGitf4 なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学は，採用選考，就職説明会，インターンシップ，教育実習その他の求職活動等において，求職者等に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するための取組を行っています．採用担当者等による性的な言動その他の不適切な行為が

		あった場合は，下記相談窓口へご相談ください．相談したことを理由として不利益な取扱いを受けることはありません． ハラスメント相談センター https://www.sh-help.provost.nagoya-u.ac.jp/